

■ 第4回こおりやまエリアプラットフォーム（郡山カルチャーパーク）結果について



概要

- 目的 PPP/PFIの更なる推進や具体的案件形成を含めた施設等の課題解決を図るため、民間事業者と意見交換を行う。
- テーマ 「郡山カルチャーパークから、未来の都市公園を考える」
- 日程 アンケート調査：令和2年8月21日（金）から令和2年9月23日（水）まで
 サウンディング（意見交換）：令和2年10月9日（金）から令和2年10月19日（月）まで
- 参加事業者 アンケート調査：7社 サウンディング：5社

No	質問事項	主な意見など
1	郡山カルチャーパークの魅力について	<ul style="list-style-type: none"> ■ アクセスが良く（ICに隣接）、県内外からの集客が可能 ■ こども向け・子育て世代向けとして人気（遊び場、プール、ドリームランド） ■ 敷地面積、駐車場面積が広く、多種多様な土地利用が可能
2	今後の方向性について	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設の改修（リニューアル）を行う。【機能拡充なし】 2社 ■ 施設の改修（リニューアル）を行う。【機能拡充あり】 1社 ■ 施設の改修（リニューアル）+新たな利用形態への変更（再整備）を行う。 5社 ■ 施設・敷地を含め新たな利用形態への変更（再整備）を行う。 2社 <p style="text-align: right;">※ 複数回答している事業者あり</p>
3	理由・手法・利活用案	<ul style="list-style-type: none"> ■ 遊具の年次計画を立て更新することで改修費の平準化を図る ■ 子育て環境の充実施設（キャンプ、バーベキュー、グランピング） ■ 施設改修+Park-PFI併用型（稼働率の低い施設の廃止） ■ カフェ・ランチエリア等滞在時間を延ばす工夫が必要 ■ 遊休状態であるエリアの利活用、明確な目的設定 ■ ニュースポーツフィールドとしての活用（バスケット、スケボーなど） ■ 合宿などの宿泊機能の付加
4	市への要望	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市の指針を示してほしい ■ 事業化にあたっては公共投資が必要になってくる ■ PFI手法での事業化を望む ■ webを活用したワークショップ型の意見交換の実施

【今後について】

事業者の皆様からの貴重なご意見及び「市民アンケート（～R2.10.29）」の結果を基に、方針を検討していきます。
 なお、検討の結果、工事が必要となる場合は、現在の指定管理期間（2019年度から2023年度）以降の実施に向けたスキームを検討いたします。